

お子さまの大切な将来を
真剣に考えるから、
非抜歯矯正にこだわりたい
.....



みどり区役所前矯正歯科クリニック 院長 前田隆

みどり区役所前矯正歯科クリニック 小冊子

はじめに



こんにちは。みどり区役所前矯正歯科クリニックの院長、前田隆です。当クリニックは、緑区役所の目の前にあり、休日にはお子さまの元気な笑い声が聞こえてくる、明るく元気な矯正専門クリニックです。子供から大人まで、歯並びや噛み合わせに悩むさまざまな世代の方が通院しています。

近年、予防歯科に取り組む歯科医院が増え、むし歯の子供が減少してきました。その一方で、歯肉炎や歯周病などに悩む子供も増えつつあります。こうした子供たち

に共通しているのが、歯並びや噛み合わせの悪さです。

歯並びや噛み合わせが悪いまま成長すると、むし歯や歯周病のリスクが高まり、将来、歯を失う原因にもなり兼ねません。さらには、顎関節症や頭痛、肩こり、不定愁訴など、全身にも悪い影響を及ぼします。現代人にこうした症状が多いのも、歯並びや噛み合わせが影響していると言われています。

笑顔を引き立ててくれるきれいな歯並びは、お子さまの心と体の健やかさの象徴でもあります。当クリニックでは、**お子さまの健康を第一に考え、心と体の発育を考えた矯正治療**に取り組んでいます。

この小冊子では、こうした当クリニックの特徴や治療についてご説明しています。ぜひ一度読んでみてください。

お子さまのことを第一に考える治療



当クリニックの小児矯正は、子供の成長を第一に考え、アゴの土台作りから始めます。アゴの成長をコントロールし、永久歯の生えてくる十分なスペースを確保するための治療を行うので、小学生のうちにワイヤーを装着する子供はほとんどいません。

小学生のうちからワイヤー矯正を始めると、確かに歯並びが整って見た目の問題が解消されます。しかし、歯をワイヤーで固定するとアゴの成長が止まり、永久歯が生え揃ってから八重歯になったり奥歯が倒れたりしてくるので、抜歯をして矯正するようになってしまいます。



みどり区役所前矯正歯科クリニック

一時的に歯並びが整うだけでは根本的な解決にはなりません。治療を進めるには、

子供の先々まで考え、今どんな治療が必要なのかをきちんと説明し、理解していた

だくことが大切だと考えています。

理解を深めるカウンセリング

小児矯正は治療期間が長くなるので、途中で治療を中断しないためにも、子供や保

護者の方にも十分理解していただいた上で治療を進めたいと考えています。カウ

セリングに重点を置き、子供の立場で考えた治療をご提案いたします。

治療で大切なことは、どのように治したいかです。できるだけ短期間に治療を終え

たい、あるいは歯を抜きたくないなど、条件によって治療を開始する時期が変わり

ます。まずは**お子さまの希望を確認**した上で、治療方法を考えます。

また、お子さまには**抜歯・非抜歯の2つの治療方法を提案**します。小学生から始め

れば抜歯をせずに矯正ができ、中学生から治療する場合は、治療期間は短くなりま

すが、抜歯をする必要があることをわかりやすく説明します。

初診時に治療方針を決定

当クリニックでは、**初診時におおよその治療方**

針を決定いたします。身長測定や無料レントゲ

ン撮影など診断に必要な検査を行い、それらを

もとに**コンピューターで正確に診断**いたしま

す。使用する矯正装置も確定しますので、スピーディに治療が進みます。



天然の歯を抜かずに守りたい

矯正治療で気がかりなのが、抜歯についての問題です。より美しく、しっかり噛み合う歯にするには抜歯が必要だと考えられていますが、果たしてそうでしょうか。当クリニックでは、こうした考えに疑問を感じ、**非抜歯矯正による矯正治療**を行っています。

お口の中の骨を拡げてスペースを確保

当クリニックの治療方針は、**お口の中の骨を拡げて永久歯が生え揃うスペースを確保する非抜歯矯正**です。お口の中が狭い場合、一般的には小臼歯を抜歯して矯正治療を進めますが、お口の中の骨の大きさは変わりませんので、根本的な解決にはなりません。お口の中の骨は歯の並ぶ土台です。この土台作りをしっかり行えば、抜歯をせずに矯正治療ができます。

小児矯正では、**拡大プレート**や**バイオネーター**

(機能的顎位)などの装置を使い、お口の中の骨を拡げながら顎位(噛み合わせの位置)を正しい位置へと誘導します。**体の成長を利用する**



ことで、歯を抜かずにしっかり噛み合う歯に導きますので、非抜歯矯正をお考えの方はぜひご相談ください。

非抜歯矯正を可能にする矯正法

成人の場合でも、MEAW テクニックを取り入れることで、非抜歯矯正の可能性が広がります。MEAW テクニックとは、マルチループアーチワイヤー (Multiloop Edgewise Arch Wire) という特殊なワイヤーを使った矯正法です。ループ状に曲げたワイヤーで、1本1本の歯を三次元的に動かしていくことで非抜歯矯正を可能にしています。

すべての患者さまに対して非抜歯矯正の可能性を考えますので、治療のために歯を

抜きたくない方はご相談ください。

非抜歯矯正にこだわる理由

歯並びが悪くても物は噛めますが、全体の歯に

バランス良く力が加わりません。力が1点に

集中するとその歯が痛んでしまうので、矯正治

療では全体の歯でバランス良く噛めるように

整えていきます。



● 歯にかかる負担を軽減するため

永久歯は28本ありますが、そのうちの4本を抜歯すると、24本の歯で全体を支

えなければなりません。当然、1本1本にかかる負担も大きくなります。

● 顎関節にかかる負担を軽減するため

通常、前歯の歯並びを整えるときは、第一小臼歯（真中から4番目の歯、犬歯のす

ぐ隣）を抜歯します。第一小臼歯は、アゴの位置（顎位）を安定させる役割を担っ

ていますが、これを抜いてしまうと顎位が不安定になり、アゴの関節に大きな負担

がかかります。

長期にわたると顎関節症の原因ともなりますので、アゴの関節を保護するためにも、

非抜歯矯正が望ましいのです。

当院が選ばれる 5 つの理由



痛みの少ない・目立たない矯正

矯正装置や矯正中の痛みを心配して、治療をためらっている方はいませんか？こうした問題があると、せっかく矯正を始めても最後まで続けることが難しくなります。

治療中の痛みや見た目の問題も重要ですので、

当クリニックでは、**痛みの少ない・目立たない**

矯正に取り組んでいます。



痛みの少ない矯正テクニック

初めて矯正装置を装着してしばらくすると出てくる痛みや違和感は、ワイヤーをかける力を調整することで防ぐことができます。初めて装置を装着するときは、**できるだけ弱めの力をかけ、慣れてくるに従って加える力も強めにしていきます。**必要

以上に力を加えないことが、**痛みの少ない矯正治療のコツ**と言えます。

目立たない矯正

皆さまは、矯正装置にどのようなイメージをお持ちですか？多くの方は、ぎらぎらとした金属装置を思い浮かべるのではないのでしょうか。最近では、色々なタイプの矯正装置が登場し、見た目が気にならなくなりました。

当クリニックでは、**クリアブラケットやマウスピース矯正などの目立たない矯正装置**を扱っていますので、歯並びやライフスタイルに合わせてお選びいただけます。これまで見た目を心



配して矯正治療をためらっていた方でも、人目を気にせずに矯正中も快適にお過ごしいただけます。

矯正期間中のむし歯対策

矯正中のむし歯を心配している方はいませんか？矯正中のむし歯は、治療結果に悪い影響を与えます。当クリニックでは、矯正中のむし歯対策に取り組み、**取り外し式の装置を使った矯正治療**を行っています。

子供の歯に固定式のワイヤー装置を装着すると、噛み合わせたときに歯を傷つけたり削ったり、汚れが溜まったりするため、むし歯がでやすくなります。むし歯の大きさによっては治療を中断しなければならず、治療の遅れや治療結果にも悪い影響を与えます。

取り外し式の矯正装置は、**子供でも簡単に外せる装置**です。食後に取り外してしっかり歯を磨けば、むし歯に神経質になる必要はありません。とはいえ、口腔ケアを

怠っているとむし歯になりますので、きちんと歯を磨いてください。

他院と連携をとってお口の環境を守ります

当クリニックは矯正歯科専門病院ですので、基本的にむし歯治療や抜歯などの処置は行っていません。抜歯を必要とする場合や治療中にむし歯ができた場合は、かかりつけ医に連絡を取りますので、速やかに治療を受けてきてください。むし歯治療を終えたあとに、矯正治療を再開いたします。

当クリニックのむし歯予防対策

●【むし歯予防対策】歯ブラシ指導でむし歯を防ぐ

当クリニックでは、汚れをしっかりと落とせるよ

う、**治療前に歯ブラシ指導**を行っています。歯

並びや噛み合わせに合った歯ブラシのあて方



や動かし方を指導します。固定式装置を使う場合は、装置の周りに汚れがたまりやすくなりますので、**装置の形状を考慮した磨き方を指導**いたします。歯磨きのコツを覚えてきちんと歯を磨けば、むし歯の心配はほとんどありませんので、治療中でも安心です。

●【むし歯予防対策】歯の掃除でお口の中を清潔にする

治療期間中は、毎回歯のお掃除をしてから治療を始めます。お口の中には磨き残しによる汚れが溜まっていますので、歯科衛生士がていねいにお掃除していきます。シーマ剤を使って歯をしっかりと磨き、お口の中の衛生環境を清潔に整えていきます。

取り外し式装置は食事や歯磨きのときに外せますので、通常どおり歯を磨いていればむし歯のリスクが増えることはありません。

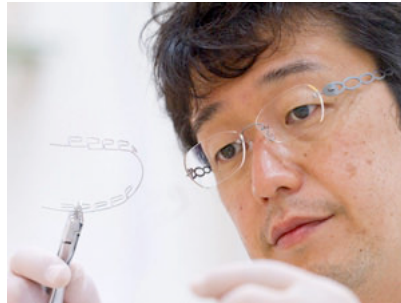
非抜歯矯正治療テクニック

矯正治療には色々な治療法がありますが、当クリニックでは、MEAW テクニックによる非抜歯矯正を行っています。一般的に、矯正治療を始める年齢が高くなるほど抜歯を必要とするケースが増えますが、MEAW テクニックを取り入れることで、

成人でも非抜歯矯正の可能性が高まります。

子供から大人まで幅広く対応できますので、

まずはお気軽にご相談ください。



MEAW テクニック（ミュウテクニック）による非抜歯矯正

MEAW テクニックとは、マルチループアーチワイヤー（Multiloop Edgewise Arch Wire）という特殊なワイヤーを使い、ループ状に曲げたワイヤーで歯を自由に動かしていくテクニックです。

●【MEAW テクニックの特徴】非抜歯矯正ができる

MEAW テクニックの採用により 3 次元的な動きが可能となり、捻じれている歯を真っ直ぐにしたり、傾いている歯を起こしたりできます。また、1 本 1 本の歯を無理な力を加えずに後ろにゆっくりと動かしていくので、非抜歯矯正が可能です。

●【MEAW テクニックの特徴】治療期間を短縮できる

MEAW テクニックの治療期間は半年から 1 年と短く、従来に比べて大幅に短縮できます。これは、MEAW の特殊な形状によるもの。歯の間にループ状のワイヤーを入れることで、1 本 1 本の歯を単独に動かすことができるからです。

●【MEAW テクニックの特徴】噛み合わせのバランスを整える

MEAW テクニックによる矯正治療では、歯を前後だけでなく上下にも移動させることができるので、噛み合わせのバランスも整えることができます。

お子さまのことが大好きなスタッフ

矯正治療は治療期間が長期化し、お子さまとの関わりも長くなります。小学校入学前後に治療を始めてから、高校生頃までお付き合いをすることも珍しくありません。

当クリニックはお子さまが通院しやすい環境を整えていますので、綺麗な歯並びと

しっかり噛み合う噛み合わせを目指して、最後まで頑張ってお通院しましょう。

会話を通じて信頼関係を築きます

成長期のお子さまは、大人が考えている以上に繊細です。些細なことでも不安に感

じたり、治療を嫌がったりすることもありますので、お子さまとの信頼関係を大切

にしながらか治療を進めていきます。**治療中は色々とお話しながらコミュニケーション**

を築いていきますので、安心して治療を受けてください。

治療が進んでいくと歯並びや噛み合わせが整

ってきて、お子さまの顔にも自然と笑顔が増え

ていきます。言葉には出さなくても、喜んで

いる様子が伝わってきて嬉しい限りです。



最後まで笑顔で続けられるように、スタッフが一人ひとりのお子さまの性格を考え

ながらサポートしますので、心配なことや不安なことがありましたら何でも相談

してください。

個性豊かなスタッフが対応します

当クリニックは、**個性豊かでお子さま好きなスタッフ**が揃っています。院長は一人

ひとりのスタッフを尊重していますので、型にはめず、それぞれの個性を活かしな

がらお子さまと接するように指導しています。

楽しい会話、わかりやすい説明、ていねいな対応を心がけ、すべてのお子さまに心を込めて接していますので、気になることがありましたら何でもお話しください。

院内はお子さまの好奇心を刺激する工夫がいっぱい！

当クリニックのそばには遊歩道があり、遊んでいる子供たちの笑い声が聞こえてきます。元気いっぱいの笑顔で通院できるよう、**お子さまの好奇心を刺激する居心地の良い環境**を整えています。

院内にはお子さまの大好きなアニメ音楽が流れ、熱帯魚が優雅に泳いでいる大きな水槽や季節感のあるディスプレイなど、お子さまの目を楽しませる工夫をしています。楽しいDVDも



用意していますので、治療前後の待ち時間を楽しく過ごしてください。

審美を大切にする成人矯正

歯並びが悪くて口元の見た目が気になる方はいませんか？特に女性の方は、容姿や全体の雰囲気にも影響するため、お悩みはより深刻と言えるでしょう。成人矯正では、噛み合わせを良くすることも必要ですが、歯並びを美しく整えて心の悩みを解決することも重要な要素です。当クリニックでは、**その人の抱えている問題を解決することが矯正治療の目的**だと考えます。

理想的な美しさを考えた矯正治療

当クリニックの成人矯正は、**審美面を大切に考えた矯正治療**です。カウンセリングで患者さまの気になる部分を伺い、患者さまに合わせた治療法をご提案いたします。アゴの大きさや骨格、顔立ちなどを精密に診断し、**理想的な E ラインやスマイルライン**に仕上げていきます。

美しい口元を作り出すライン

●Eライン

Eラインとは、横を向いたときの鼻からアゴをつなぐラインのことで、エスティックラインとも言います。このラインの中に唇が治まるの



が美人の条件とされ、矯正治療では、Eラインを基準に歯並びを整えていきます。

●スマイルライン

微笑んだとき、口元を正面から見ると、唇が緩やかなカーブを描いています。このカーブを「スマイルライン」と言います。理想的なスマイルラインは、微笑んだときに上下の唇が同じカーブを描いている状態で、唇の厚さは人差し指・中指・薬指の3本の指で隠れるくらいで、上下唇の比率は1：2が理想とされています。

ニーズに合わせた治療

●ブライダル矯正

ブライダル矯正は、挙式や成人式、就職の面接など、人生の大きなイベントを控えている方を対象にした矯正治療です。結婚式には矯正装置が外せるようゴールを設定し、前歯のでこぼこやすきっ歯などを優先的に整えていきます。なお、挙式当日までに治療を終えるのが難しい場合は、人目に触れる部分を結婚式までに整え、挙式を終えたあと全体的に調整します。

●気になる部分だけを治す部分矯正

部分矯正とは、気になる部分だけを整える矯正治療で、主に前歯のでこぼこやすきっ歯などの矯正です。全体的な矯正治療に比べると装置を装着する歯の本数が少なく、短い期間で歯並びが整います。なお、症状やアゴの状態などにより適応が難しい場合もありますので、事前にご相談ください。



子供の矯正治療

歯並びや噛み合わせが悪い場合、アゴと歯の大きさのバランスが崩れています。アゴに対して歯が大きかったり、歯に対してアゴが大きかったりするため、歯が歯列から飛び出したり、歯と歯の間に隙間ができたりするのです。

子供の矯正は、アゴの発育を利用して治療を進めていきます。アゴの成長をコントロールし、歯が生える十分なスペースを作ることで、歯を抜かずに歯並びや噛み合わせを改善します。



開始時期を見極める

子供の矯正治療で大切なのは、アゴの骨の成長期に合わせて適切な治療を行うこと

です。子供の矯正治療は、第一期と第二期の治療に分けて考えます。第一期はアゴの発育のコントロール、第二期は歯を移動させる治療です。

治療開始時期を逃すと、永久歯を抜く矯正治療

になるばかりか、歯やアゴの骨に悪い影響を与

え兼ねません。とはいえ、歯やアゴの発育は子

供ごとに異なります。歯並びや噛み合わせの状態も違いますので「〇歳になったら始めましょう」と決めつけることが難しいと言えます。歯並びや噛み合わせが気

になったら、なるべく早い時期に矯正専門医の診断を受けましょう。子供の成長を

観察しながら適切な時期を見極めます。

アゴの骨の成長期と治療開始時期

上アゴと下アゴでは成長時期が異なります。上顎前突（出っ歯）や下顎前突（受け

口）は、それぞれの成長期に合わせて治療を始めることで、より良い治療結果を得られます。

●上アゴの成長期

上アゴは、7～8歳の間に発達し、1年間で終わります。この時期に上アゴの大きさが形成されるため、上アゴの成長が遅れている場合や上アゴが成長しすぎている場合は、成長をコントロールする必要があります。上アゴが八重歯になりやすいのは、犬歯が出る前にアゴの成長が止まるためです。

●下アゴの成長期

下アゴは、11歳の中頃～13歳頃までの3年間に大きく成長します。下顎前突（受け口）の子供は、この時期に治療を始めると良好な治療結果が得られます。また、アゴの成長に異常がある場合は、この時期に治療を始めることが重要です。



大人の矯正治療

最近では 40 代、50 代で大人の矯正を始める方も増えています。治療を諦める前に、一度専門医に相談してみましょう。きっと、あなたに合った矯正法が見つかるはずです。



なぜ矯正治療が必要なのでしょう？

●むし歯や歯周病のリスクが高まる

歯並びが悪いと歯ブラシがうまくあたらず、汚れが溜まりやすくなります。また、噛み合わせが悪いと食べ物をしっかり噛み砕けなくなり、唾液の分泌量が減少します。お口の中は細菌が繁殖しやすい環境となり、むし歯や歯周病のリスクが高まります。

●全身にも悪い影響を与える

アゴの関節に負担がかかって顎関節症になったり、胃腸に負担をかけたり、肩こりや頭痛、不定愁訴などを引き起こします。また、耳鳴りや難聴、視力低下、不正脈、手足の冷え、便秘や下痢、倦怠感などの症状も、噛み合わせが影響していると言われています。

ライフスタイルに合わせた矯正

矯正治療を始めたくても、装置が目立ったり抜歯をしたりするので、治療にあと一歩踏み切れないということがあります。矯正治療には、色々な方法があります。スマイルラインの美しさやしっかり合う噛み合わせなど、何を目標しているかによってアプローチの仕方が変わってきます。一人ひとりのご要望を伺いながら最適な治療をご提案し、ライフスタイルに合わせた治療を進めていきますので、遠慮なくご相談ください。

矯正装置について

矯正装置には、色々な種類があります。子供の矯正はアゴの成長をコントロールすることが大きな目的ですので、歯並びの状態によって装置を使い分けます。大人の矯正では、クリアブラケットやマウスピース装置などの目立ちにくい装置を扱っていますので、歯並びやニーズに合わせてお選びください。

子供の矯正で使用する装置

●ムーシールド

透明なマウスピース型の取り外しができる矯正装置です。3～5歳くらいの舌の影響による下顎前突



(受け口)の子供に使用します。装着したまま就寝してお口周りの筋肉バランスを整え、舌と噛み合わせを正しい位置に誘導します。

●拡大プレート

取り外し式のプレート（床）状の装置で、お口の中の骨を拡大し、歯を正しい位置に移動させます。6歳前後から使用し、治療期間は1年～1年半程度です。



●バイオネーター

アゴの成長をコントロールして不正咬合を改善するための、取り外し式の矯正装置です。装置の設計を工夫することで、上顎前突（出っ歯）・下顎前突（受け口）・過蓋咬合など、幅広く使用できます。



●ヘッドギア

過度の上アゴの成長により起きる上顎前突（出っ



歯)を改善する装置です。小学生～中学生ぐらいの成長期に使用し、**上アゴの成長**と**上奥歯を正しい位置に導きます。**

●フェイスルマスク

取り外しができる装置で、**上アゴの成長不足による遺伝的(骨格型)の下顎前突(受け口)**を改善します。小学校低学年から開始し、治療期間は1～3年程度です。

大人の矯正治療で使用する装置

●クリアブラケット

クリアブラケットとは、歯の面に装着するワイヤー矯正装置で、**透明なプラスチック製の目立ちにくい装置**です。目立たないブラケットとしてセラ



ミックブラケットもありますが、日本人の歯には白すぎるため、かえって不自然に

見えます。クリアブラケットは透明ですので目立ちにくく、違和感がありません。

また、セラミックブラケットのような硬さがありませんので、噛み合う歯を傷つけたり痛めたりせず、安心してお使いいただけます。

●マウスピース矯正

透明なマウスピース型の矯正装置です。**取り外し**ができる**目立たない装置**で、定期的に歯型に合わせた装置を交換していくことで、理想的な噛み合わせに導きます。



透明なプラスチック素材ですので、装着していてもほとんど目立たず、取り外しが簡単ができます。食後の歯磨きもしっかりできますので、矯正中のむし歯や歯周病などのトラブルを回避できます。

矯正治療の流れ

●STEP1 無料カウンセリング相談（1時間程度）のご予約

矯正治療の理解を深めていただくためにていねいな個々のカウンセリングを心がけていますので、時間に余裕（1時間程度）を持たせてご予約をお取りください。

●STEP2 無料カウンセリング相談

現在、歯並びや噛み合わせで気になる部分や心配していることなどを伺います。その後、お口の中の状態を確認し、矯正装置の模型や症例写真をお見せしながら、治療期間や費用を含めた矯正治療の説明をいたします。

●STEP3 精密検査・診断

治療開始決定後、顔面・口腔内の写真や歯型、レントゲン写真などの検査を行い、診断に必要な資料を揃えます。

●STEP4 治療開始

装置を取りつけて、矯正治療を開始します。期間は、使用する矯正装置や治療開始時期、口腔内の状態によって異なります。むし歯がある場合は、矯正前に治療を済ませてから装置をつけます。

●STEP5 調整のための通院期間

通常は、3～6週間に一度通院していただき、装置の調整や歯並びや噛み合わせの状態を確認します。ただし、経過観察だけの場合は、2～3か月に一度の通院となる場合もあります。

●STEP6 保定期間

歯を動かす治療を終えると装置を外し、保定装置（リテーナー）を使って移動した位置に歯を安定させます。

あなたの歯並びはどれ？

● 出っ歯

上顎前突（じょうがくぜんとつ）とも言い、

上の前歯が前に突き出ている状態です。出っ歯には、

歯だけが前へ飛び出ている・上アゴ全体が突き出ている・下アゴが後方に引っ込ん

でいる（骨格性）などのタイプがあります。



● 受け口

下顎前突とも言い、

下アゴが上の歯より前に飛び出し、

骨格に問題がある場合は上アゴが後方に引っ込んで

います。



● 叢生（そうせい）

日本人に最も多い症状で、八重歯や乱ぐい歯なども叢

生です。八重歯は犬歯が前に飛び出している状態で、

乱ぐい歯は歯並びがでこぼこしています。歯ブラシが当たりにくいためブラッシ

ングがうまくできず、むし歯や歯周病のリスクが高い歯並びです。



● 開咬

オープンバイトとも言い、

前歯が噛み合わずに開いて

いる状態です。口を閉じても前歯に隙間ができたり、

上下の歯が噛み合わなかったりします。常に隙間があるため、喋るときに空気が漏

れやすく、サ行などの発音に支障をきたします。また、奥歯だけに噛む力が集中す



●すきっ歯

歯と歯の間に隙間ができています。見た目

良くないだけでなく、空気が漏れることで発音に問題

が生じることもあります。



●交差咬合

クロスバイトとも言い、上下の奥歯が横にズレている

ため、正常な噛み合わせと逆になる状態です。前歯の中心線がずれていることが多

いです。この噛み合わせの場合は、成長期に顔の歪みに影響が起こります。



【遺伝】：歯とアゴの大きさや歯の本数は、遺伝に影響されることがあります。また、アゴの型なども歯並びに影響します。

【食生活】：柔らかい食べ物中心の食生活は、アゴの成長が阻害され、歯とアゴのバランスが崩れます。

【癖】：指しゃぶりや指・爪を噛む、下の唇を噛む、舌を前に突き出して唾を飲み込む癖などがあると、前歯の噛み合わせが悪くなる場合があります。

【病気】：幼児期に大病を患うと、歯の一部に形成不全が起きることがあります。

歯並びが悪くなる原因

不正歯列（悪い歯並び）は色々な原因があります。いくつかの要因が影響し合って歯並びが悪くなる場合もあります。

【呼吸】：鼻が悪くて口呼吸の習慣があると、歯並びや顔面の発育・成長に悪い影響を与えます。



院長あいさつ・経歴

ここまでお読みいただき、ありがとうございます。
院長の前田隆です。矯正治療にはさまざまなアプローチがあります。抜歯を必要とするケースもありますが、**治療後の長い人生を考える**



と、できるだけ歯を抜かずに歯並びや噛み合わせの問題を解消するのがベストです。

それは子供に限らず、大人にも当てはまることだと思います。

矯正治療をしてむし歯や歯周病のリスクは軽減されても、抜歯をしたために残っている歯に負担をかけてしまえば、治療をした意味がなくなってしまいます。私は、患者さまの全身の健康を考え、**できるだけ歯を抜かずに済む方法を第一に考える矯正**を大切にしています。

患者さまに喜んでもらえる矯正専門医でありたい

歯並びが綺麗に整っていくと、通院したときに笑顔を見せてくれる患者さまがいます。言葉では何もおっしゃらないのですが、その表情を見ているだけで喜んでいられる様子が伝わってくるんです。そんな患者さまに触れたときに、やりがいを感じます。

患者さまとはよくお話をします。治療についての話はもちろんですが、学校や会社、日常生活など、普段の様子なども伺います。診察室だけでは伺い知ることのできない患者さまの様子がわかり、話しているのが楽しい。患者さまも楽しんでくださり「先生がいっぱい話をしてくれて、楽しく通院できた」とおっしゃっていただくこともあります。

10人の矯正専門医に認められるよりも、1人の患者さまに認められるような歯科医師でありたいです。

院長プロフィール

みどり区役所前矯正歯科クリニック

院長・歯学博士 前田 隆

昭和43年5月29日生まれ

B型 趣味：自転車、テニス、キャンプ



【略歴】

昭和60年 県立千葉北高校卒業

平成5年 日本歯科大学新潟歯学部卒業

日本歯科大学新潟学部 歯科矯正学教室入局

平成9年 日本歯科大学大学院卒業 博士（歯学）の学位取得

日本歯科大学新潟学部附属病院 歯科矯正科勤務

日本歯科大学新潟歯学部附属病院 歯科矯正科退職

平成16年 みどり区役所前矯正歯科クリニック開業

【著書・論文】

矯正歯科学事典（共著）

ヒト歯根膜由来線維芽細胞様細胞（HPLF）に対する持続的圧縮力の及ぼす影響（日本矯正歯科学会掲載）

院内ツアー

●受付

受付ではスタッフが笑顔でお出迎えいたします。ご予約の相談はもちろん、治療中の疑問・質問なども承っております。どうぞお気軽にお尋ねください。



●待合室

日の光が入る明るい待合室でリラックスしてお待ちください。



●診療室

よりリラックスしていただくために診察室は



個室になっております。周りを気にせずに治療を受けていただくことができます。

●デジタルレントゲン

最新のテクノロジー「デジタルレントゲンシステム」です。デジタルレントゲンは、撮影した画像を即座に診療台でお見せできるようになっています。



●感染対策

当院では手袋やコップ、エプロンまで、可能な限り Disposable (使い捨て) を徹底しています。使用するミラーやピンセットなどは、洗浄・殺菌後、滅菌パックに入れて滅菌処理を行い、使用時は患者さまの前で開封いたします。診療台は患者さま毎に清掃を行い、常に清潔を保っております。



アクセス・診療時間

みどり区役所前矯正歯科クリニック

【住所】〒266-0031

千葉県千葉市緑区おゆみ野 3-19-4

オーシャンビュー壱番館（遊歩道沿い）

【電話番号】043-293-4987

【診療時間】

午前	10:30～13:00
午後	14:30～20:00

土日は隔週で診療しています（9:30～13:00／14:00～17:00）

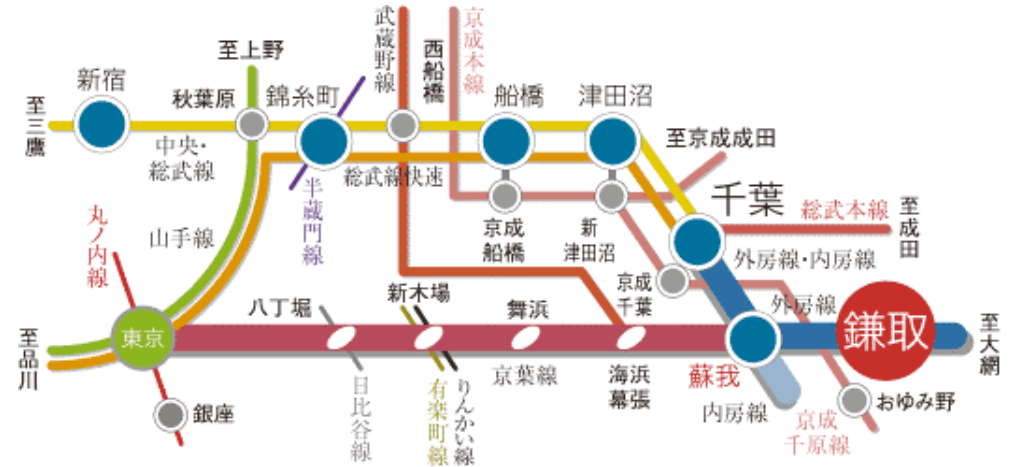
火曜日は隔週で矯正の歯ブラシ指導を行います。

休診日：水曜（土日は隔週）



【アクセス】

- JR 外房線「鎌取駅」より徒歩 5分



当院の駐車場は、当院のあるビル（オーシャンビュー壱番館）裏にあります。

指定されている場所がありますので、そちらに駐車してください。

なお、場所がわからないなどお困りの点がございましたら、お気軽に当院までお電話ください。

TEL：043-293-4987